

# しいの実

第31号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

## ■ 嬉しい電話

日頃、地域の方からいただくお電話は児童の安全のために欠かせない情報ではあるのですが、注意喚起に関わる内容が多いのも事実です。しかし、2月22日には「登校班の子どもたちが、いつもあいさつをしてくれる。また、横断のために停車したら、きちんとお礼をしている。とても礼儀正しいのでほめてあげてほしい。」というお言葉をいただきました。

「守ってくれてありがとう」運動に取り組んでいる本校としては、よけいに嬉しいお言葉でしたので、教職員・児童と共有をしたところです。

しかし、毎朝の様子を見てみると、いったん停車してくれた運転者にあいさつをしているのは、高学年の班の代表児童だけ、という班もあるのも事実です。一瞬運転者に顔を向け、会釈するだけでもいいので、班全員ができるといいなあ、と願っています。

## ■ ふれあい交通指導



小雪舞い散る2月24日の朝、鈴峰中学校前で、今年度最後の「ふれあいあいさつ運動」を実施してきました。中学校の定期試験の時に、中学校の教員が校区に出て、交通指導を実施するのに合わせて小学校からは中学校の校門前に交通指導の応援に行く、ということをして小中連携として年3回行っているものです。雪が舞ってはいましたが、二学期の立っているのもやっと、というような強風に比べれば寒さも感じることなく、

児童生徒の登校を見守ることができました。

先日のとても冷え込んだ朝、いつものように西門で登校指導をしていると、背後で大きな音がしました。道路の白線に沿って凍結していたようで、登校途中の中学生が自転車で転倒した音でした。幸い道路には車がなく、本人も起き上がり登校をつづけましたが、万一後ろから自動車に来ていたとすると、大変な事故になっていたかもしれません。道路の凍結には十分注意してください。



## ■ 環境整備

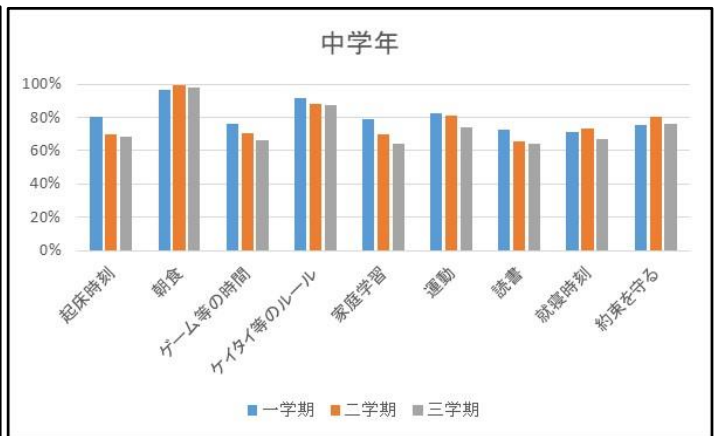
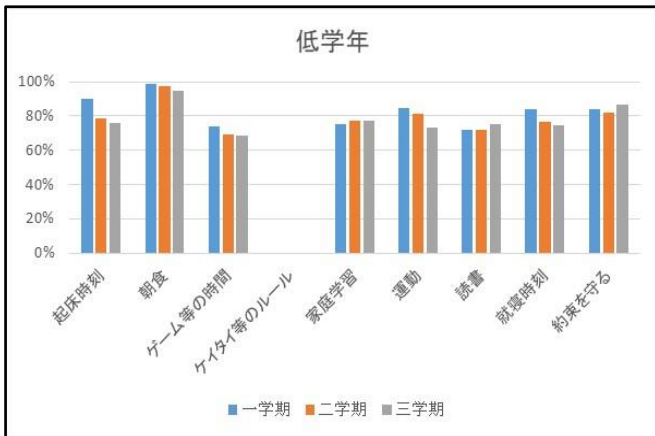
26日(土)8時から本年度最後の環境整備をPTA環境整備部のご協力のもと実施しました。3つの班に分かれて作業開始です。1つは、まだ少しですが草も生えてきていますので、その対策の作業。2つは、本校は敷地内に樹木が多く、その落ち葉が大変な量になってしまいます。また、日常的なごみ収集として落ち葉を出すことができないこともあり、運動場のバックネット裏に山のようにたまっていましたので、その搬出。3つは、れいせいの森の地面にもたくさんの落ち葉があり、それらが風に吹かれて溝にたまっていましたので、その搬出。最後に全員協力で、トイレ改修の足場横の樹木の枝が校舎にまで伸びてきていましたので、その剪定及び搬出。

作業を始めるまでは、寒かったのですが、作業開始とともに汗ばみながら約1時間半、もくもくと取り組んでいただいた結果、すごくきれいになりました。本当にありがとうございました。



## ■ 家庭学習強化週間の取組結果

2月17日からの生活習慣・読書習慣チェックシートのご協力ありがとうございました。



いくつかの項目は、学期を追うごとに下がっているのが残念です。中学年は「運動」「読書」「睡眠時間」が短くなり、「TV・ゲーム」「ケータイ」の時間が長くなっているのではないかと、思われます。

また、高学年は二学期に「TV・ゲームの時間」「ケータイを使う約束」が改善されたのですが、三学期は、一学期より悪くなっていました。

低学年と高学年は「読書」の改善が見られたので続けて欲しいです。

